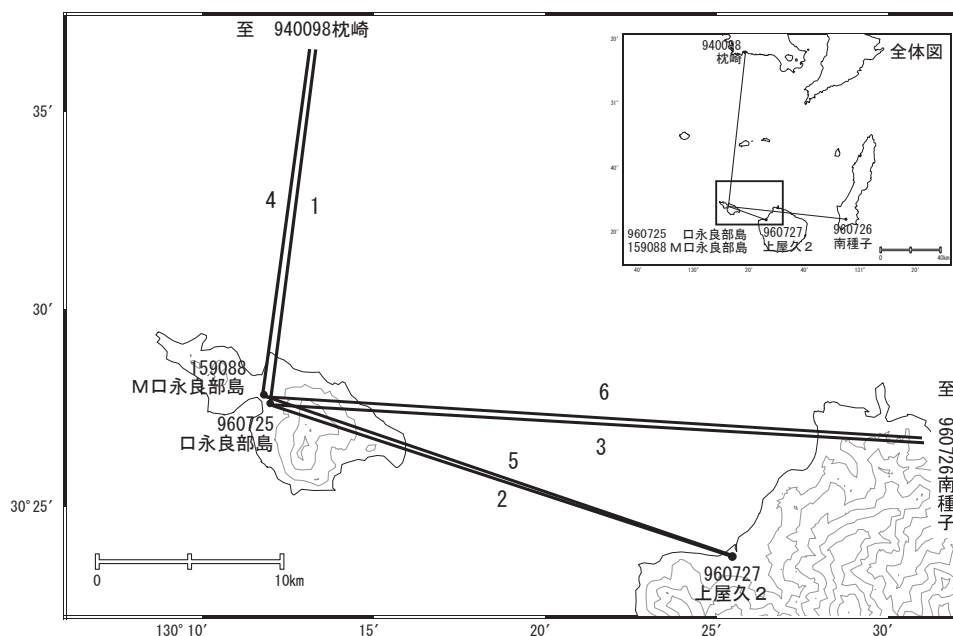


口永良部島

口永良部島の観測点では、2014年12月頃から新岳から遠ざかる方向のわずかな変動が見られます。5月29日の噴火後もこの傾向に大きな変化はありません。

口永良部島周辺 GNSS連続観測基線図

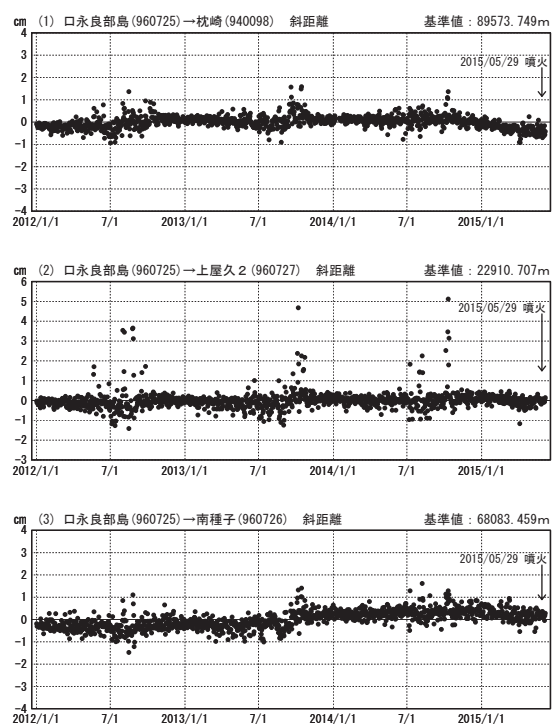


「口永良部島」に関する基線（長期）

※停電のため6/7に停止

基線変化グラフ

期間：2012/01/01～2015/06/07 JST

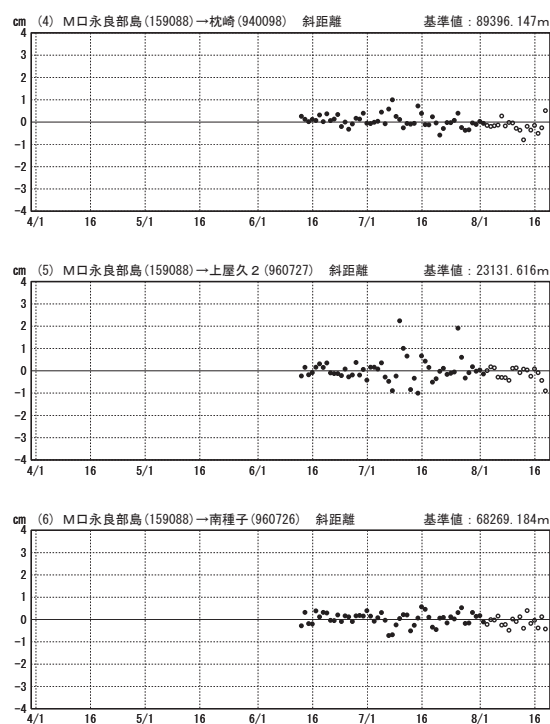


●—[F3:最終解] ○—[R3:速報解]

「M口永良部島」に関する基線（短期）

基線変化グラフ

期間：2015/04/01～2015/08/18 JST



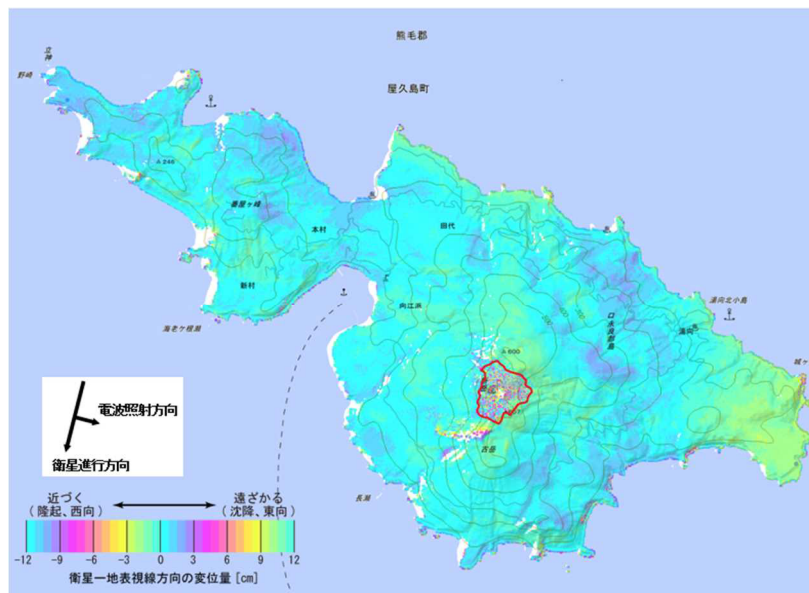
口永良部島

口永良部島（新岳）の噴火に伴う SAR 解析の結果について

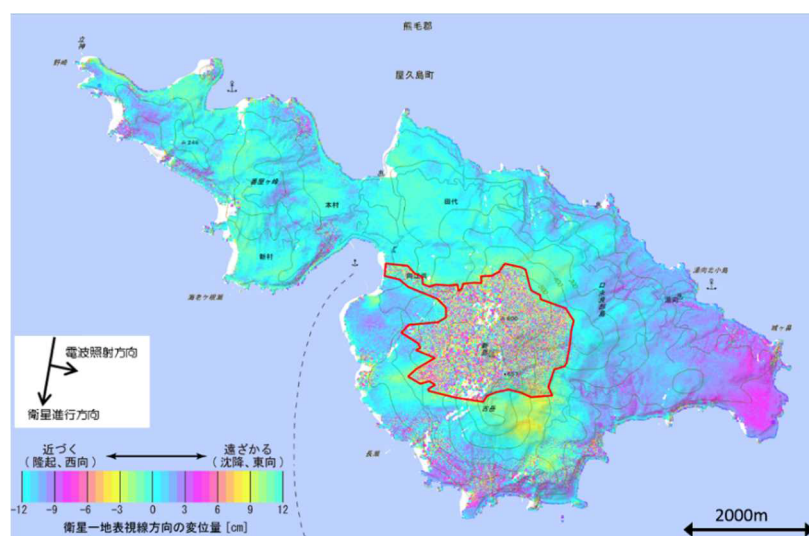
○更新情報

2015 年 6 月 26 日：

6 月 12 日～6 月 26 日の観測データの解析結果を追加しました。



図：2015 年 6 月 12 日～2015 年 6 月 26 日の解析結果（SAR 干渉画像）



図：2014 年 11 月 14 日～2015 年 5 月 29 日の解析結果（SAR 干渉画像）

○使用したデータ

	観測条件（１）	観測条件（２）	観測条件（３）
衛星進行方向	南行	南行	北行
電波照射方向	左	右	左
入射角	34°	38°	33°
地理院地図 コンテンツ名	干渉 SAR 2014/11/14～2015/5/29	干渉 SAR 2014/2/9～2015/6/1	干渉 SAR 2015/1/23～2015/5/29
地理院地図 コンテンツ名	干渉 SAR 2015/5/29～2015/6/12		
地理院地図 コンテンツ名	NEW 干渉 SAR 2015/6/12～2015/6/26		

○解析結果からわかること

SAR 干渉画像(2015/6/12～2015/6/26)

【地表の状態の変化について】

・何らかの地表の状態の変化があったと考えられる非干渉の範囲（赤枠）は、新岳火口周辺に確認できます。

【地殻変動について】

・ノイズレベル*を超えるような変動は見られません。

SAR 干渉画像（2014/11/14～2015/5/29, 2015/1/23～2015/5/29, 2015/2/09～2015/6/01）

【地表の状態の変化について】

・何らかの地表の状態の変化があったと考えられる非干渉の範囲（赤枠）は、新岳火口を中心に向江浜まで確認できます。

【地殻変動について】

・上記の範囲にある新岳火口周辺では、地殻変動の有無は確認できません。

今回の結果は速報であり、より詳細な分析等により、今後内容が更新されることがあります。

※ 干渉 SAR の精度は一般的には数 cm 程度とされています。また、衛星の観測条件が異なる場合、同じ地殻変動であっても、解析結果の見え方に違いが生じます。

<http://www.gsi.go.jp/BOUSAI/h27-kuchinoerabu-index.html>

島部良永口